

小平市民文化会館での高所作業について

平素より小平市民文化会館をご利用頂きまして誠にありがとうございます。

この度、労働安全衛生法施行令の一部改正[※]に伴い、当館において高所作業を行う場合は、ヘルメット及び墜落制止用器具の着用が必要となります。

当館ご利用の催事主催者におかれましては、**詳細な高所作業内容・方法について、事前に当館の舞台管理者と打合せを行い、当館のルールを遵守して頂きますようお願いいたします。**

また、安全な作業環境を確保するため、**別紙「小平市民文化会館での高所作業におけるチェックリスト」**の項目について、現場担当スタッフ並びに作業に従事する各専門業者様への周知徹底をお願いいたします。なお、舞台を取り仕切る“現場責任者”様にチェックリストへのご本人によるご署名またはご捺印をいただき、打合せ時または使用日当日までに事務室受付にご提出ください。（高所作業を行わない場合は提出不要です。）

安全なホール運営にご理解とご協力頂けますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。

※ 労働安全衛生法施行令の一部改正

厚生労働省が2018年6月に、関係する政令、省令等を一部改正したことにより、2019年2月1日以降、労働安全衛生法第36条41に規定される、「高さ2m以上の箇所であって作業床を設ける事が困難なところにおいて、墜落制止用器具のうちフルハーネス型のものを用いて行う作業に係る業務」に関して、フルハーネス型墜落制止用器具を労働者に使用させることと、当該労働者に対し特別教育を行うことが、事業者に義務付けられました。これに伴い、これまで高所作業で行われていた「ヘルメット着用のみでの作業」や「胴型安全帯着用のみでの作業の一部」が違法となります。

小平市民文化会館 高所リスト

下記の箇所での作業はすべて高所作業となります。そのため、次の項目を遵守して下さい。

- ・フルハーネス型墜落制止用器具及びヘルメットの着用
- ・フルハーネス型墜落制止用器具特別教育の修了

ホール内に注意喚起として POP の掲示をしておりますので掲示の指示を遵守し安全に作業を行って下さい。また、構造上特殊な対応が必要となる高所にて作業をする際は、同行してご説明させていただきますので技術スタッフまでお声がけ下さい。

ご不明点等ございましたら技術スタッフまでお申し付け下さい。

場所	高所箇所	ヘルメット	フルハーネス型 墜落制止用器具	備考（特記事項）
大ホール	① 1～3ブリッジ	○	○	特殊な対応が必要なため、説明をいたしますので、技術スタッフまでお声がけ下さい
	② 1～3フロント	○	○	
	③ トーメンタルライト	○	○	
	④ シーリング	○	—	
	⑤ ギャラリー	○	△	通行時はヘルメットのみで通行可能ですが、作業をする場合はフルハーネス型墜落制止用器具の着用が必須です
	⑥ 可動照明タワー	○	○	キャスターを固定してから乗り込んで下さい。人を乗せたままの移動はできません
中ホール	① 1～3フロント	○	—	
	② トーメンタルライト	○	○	
	③ シーリング	○	—	
	④ ギャラリー	○	△	通行時はヘルメットのみで通行可能ですが、作業をする場合はフルハーネス型墜落制止用器具の着用が必須です

○ … 着用必須

△ … 条件あり 備考参照

— … 未着用でも可

小平市民文化会館での高所作業における事前チェックリスト

記入日 _____ 年 月 日

【主催者】

使用施設： _____ 大ホール ・ 中ホール _____ ※該当に○印
使用日時： _____ 年 月 日 () ~ _____ 年 月 日 ()
団体名： _____
代表者名： _____
連絡先： _____

【事前チェック項目】 にチェック☑を入れて下さい。

- 仕込み・ばらし等の作業中はヘルメットを必ず着用すること。(乗り込み業者の方)
- 1.5m を越える脚立・フルハーネス型墜落制止用器具・ヘルメットは**お持ち込みください。**
(当館からの貸出は出来ません)
- 高さ 2m 以上及び別紙「小平市民文化会館 高所リスト」に記載の高所箇所において作業を行う各作業員は、フルハーネス型墜落制止具・ヘルメットを着用すること。
(**胴型ベルトのみ**での高所作業は不可)
- フルハーネス型墜落制止用器具を着用する者は予めフルハーネス型墜落制止用器具特別教育を修了していること。
- 足場組立を行う者は予め足場の組立て等特別教育を修了していること。
※作業中は、必ず特別教育修了証を携帯してください。ご提示いただくことがあります。
- 適合する器具・資格がない場合、その(高所・足場等の)作業を行うことはできません。
また、それに伴って生じる催事への支障に関して、当館は一切責任を負いかねます。
- 詳細な高所作業内容、方法については、事前に当館の舞台管理者と打ち合わせを行い、当館のルールとの適合について確認を行うこと。

私は、高所作業の現場責任者として、以上の内容を遵守し、
当該現場において労働災害が起きないように、作業現場を責任もって監督いたします。

社名： _____

氏名： _____ ㊞ (直筆での署名、もしくは代理の場合は捺印)

連絡先： _____